

### 3 特別支援学校

初任者は、1年間、学級や教科等を担当しながら、指導教員等の指導・助言を受けるとともに、総合教育センター等において研修するものとする。

また、その後2年目・3年目においても、校内研修を継続するとともに、校外研修として総合教育センター等で研修を重ねるものとする。

初任者研修計画は、初任者研修実施要領第6の規定により、2年目・3年目研修計画は2年目・3年目研修実施要領第5の規定により、次のとおりとする。

#### 1 研修内容

##### (1) 初任者研修

ア 校内研修（年間150時間程度（教職大学院修了者は、年間75時間程度））

初任者が所属する学校において作成する年間指導計画に基づき、授業等に関する具体的な研修を行うとともに、校務処理や学校教育全般について実務に即した研修を行う。

イ 校外研修（年間15日間）

社会人としての心構え、サービス、学習指導、生徒指導のうち基礎的理論や、指導法及び実技に関する研修を行う。

(7) 県教育委員会研修（授業研修）（年間3日間）

(4) 総合教育センター研修（年間12日間）

##### (2) 2年目研修

ア 校内研修（年間10時間程度（授業研修（年間5時間程度）及び自己研修（年間5時間程度））

所属する学校において、初任者研修の成果を踏まえ、より実践的な授業研修及び自己研修を行う。

イ 校外研修（年間4日間）

(7) 総合教育センター研修Ⅰ（2日間）

学習指導、生徒指導等の基礎的理論や指導法及び実技に関する研修を行い、確かな指導力の向上を図るため実施する。

(4) 総合教育センター研修Ⅱ（2日間）

各種障がいに応じた児童生徒の理解と支援、インクルーシブ教育に関する研修、自己研修の取組の交流等を行う。

##### (3) 3年目研修（年間10時間程度（授業研修（年間5時間程度）及び自己研修（年間5時間程度））

ア 校内研修

所属する学校において、2年目研修の成果を踏まえ、より実践的な授業研修及び自己研修を行う。

イ 校外研修（年間2日間）

総合教育センター研修（2日間）

学習指導、進路指導に関する研修、自己研修の取組の交流等を行う。

#### 2 研修全体計画（別紙1 P35）

#### 3 初任者研修年間計画

**校内研修**（年間150時間程度（教職大学院修了者は、年間75時間程度））

校長は、教員研修計画【基本研修内容】（別紙2 P36～37）を参照の上、原則、週時程に位置付けて行う年間150時間程度（教職大学院修了者は、年間75時間程度）について、初任者研修年間指導計画書（様式1）を作成し、実施する。

**校外研修**（年間15日間）

研修内容は教員研修計画【基本研修内容】（別紙2 P36～37）を参照

**県教育委員会研修**（3日間）

授業研修 会場：盛岡視覚支援学校、盛岡峰南高等支援学校

所属校とは異なる学校において講義、演習及び授業参観を通して、授業に向かう教師の姿勢を身につけるとともに、学習指導力、生徒指導力の向上を図る。

### 総合教育センター研修 (年間 12 日間)

- (1) センター研修Ⅰ (3 日間)
  - ア 岩手の特別支援の現状と課題について理解し、教員としての使命感と幅広い知見を得る。
  - イ 教育課程の基本的内容や学習指導要領について、具体的な事例を通し、理解を深める。
  - ウ 特別支援学校における授業を実践する上で根幹となる基本的な事項を理解し、実践力の向上を図る。
- (2) センター研修Ⅱ (3 日間)
  - ア 自己のメンタルヘルスや感情のコントロールについて理解を深める。
  - イ 自作教材を活用した授業実践について協議することによって、授業づくりにかかわる実践的指導力を高める。
  - ウ いじめ問題への対応について、基本的な考え方と児童生徒への適切な支援の在り方について理解する。
- (3) センター研修Ⅲ (3 日間) 会場：総合教育センター及び授業参観校
  - ア 「いわての授業づくり 3つの視点」において、本県で共通して進めている授業の構成について理解するとともに、目標や指導内容、ICT を活用した授業づくり、評価の考え方について理解を深める。
  - イ 授業参観を通して、小学校における学力保障の組織的な取組と授業改善について理解を深め、授業研究の進め方について学び、実践事例の交流を通して実態を踏まえた全体及び個別の支援の在り方等について理解を深める。
  - ウ 事例や演習を通して、情報モラルに対する理解を深め、ICT 活用の実践的な技能を高める。
- (4) センター研修Ⅳ (3 日間)
  - ア 社会人としての心構えを確かなものとし、コンプライアンス等の教員としての素養を高める。
  - イ 今までの自己の教育活動や教師としての在り方を振り返り、成果と課題を明らかにする。
  - ウ 自己研修の意義と取組方法について理解するとともに、自己研修計画の作成と協議を通して計画に必要な視点を広げる。

## 4 2年目研修年間計画

### 校内研修 (年間 10 時間程度)

校長は、教員研修計画【基本研修内容】(別紙2 P36~37)を参照の上、授業研修(年間5時間程度)と自己研修(年間5時間程度)について、2年目研修年間研修計画書(様式5)を作成し、実施する。

研修項目	
・校内授業研修(年間5時間程度)	・自己研修の推進(年間5時間程度)
①教材研究 1時間程度	①Plan (テーマ決定等) 2時間程度
②指導案作成、検討 1時間程度	②Do (実践) 随時
③研究授業 1時間程度	③Check (分析及び考察等) 3時間程度
④授業研究会 1時間程度	④Action (改善) 随時
⑤振り返り 1時間程度	

### 校外研修 (年間 4 日間)

研修内容は教員研修計画【基本研修内容】(別紙2 P36~37)を参照

### 総合教育センター研修 (年間 4 日間)

- (1) センター研修Ⅰ (2 日間) 会場：総合教育センター及び花巻清風支援学校
  - ア 授業参観を通して、授業づくりの在り方について理解を深める。
  - イ 特別支援教育の理念とキャリア教育の目指すところについてのつながりや、授業におけるキャリア教育の視点についての理解を深める。
  - ウ 教育課程における自立活動の位置付けや、具体的な指導の在り方について理解を深める。
  - エ 事件・事故災害発生時の危機管理について理解する。
- (2) センター研修Ⅱ (2 日間)
  - ア インクルーシブ教育推進の視点からの授業改善について理解を深め、教員としての資質向上を図る。
  - イ 「いわての復興教育」の在り方、いじめ問題への対応について理解を深める。
  - ウ 自己研修の取り組み方に対する視野を広げるとともに、今後の取組への見通しをもつ。

## 5 3年目研修年間計画

### 校内研修 (年間 10 時間程度)

校長は、教員研修計画【基本研修内容】(別紙2 P36～37)を参照の上、授業研修(年間5時間程度)と自己研修(年間5時間程度)について、3年目研修年間研修計画書(様式7)を作成し、実施する。

研修項目	
・校内授業研修(年間5時間程度)	・自己研修の推進(年間5時間程度)
①教材研究 1時間程度	①Plan(テーマ決定等) 2時間程度
②指導案作成、検討 1時間程度	②Do(実践) 随時
③研究授業 1時間程度	③Check(分析及び考察等) 3時間程度
④授業研究会 1時間程度	④Action(改善) 随時
⑤振り返り 1時間程度	

### 校外研修 (年間 2 日間)

研修内容は教員研修計画【基本研修内容】(別紙2 P36～37)を参照

### 総合教育センター研修 (2日間)

- ア 交流および共同学習、進路指導の意義と実際について、実践事例を基に具体的な進め方について理解を深める。
- イ 実践事例に基づく授業構想や指導案作成の演習等により、個に応じた指導や評価の在り方について理解を深め、授業実践力の更なる向上を図る。
- ウ 自己研修の取組について交流を深めるとともに、今後取り組むテーマを設定することで、学び続ける教員としての自覚をもつ。

## 6 研修の運営

- (1) 校内研修  
当該校が計画し、実施する。
- (2) 校外研修
  - ア 県教育委員会研修  
学校教育室が計画し、実施する。
  - イ 総合教育センター研修  
総合教育センターが計画し、実施する。

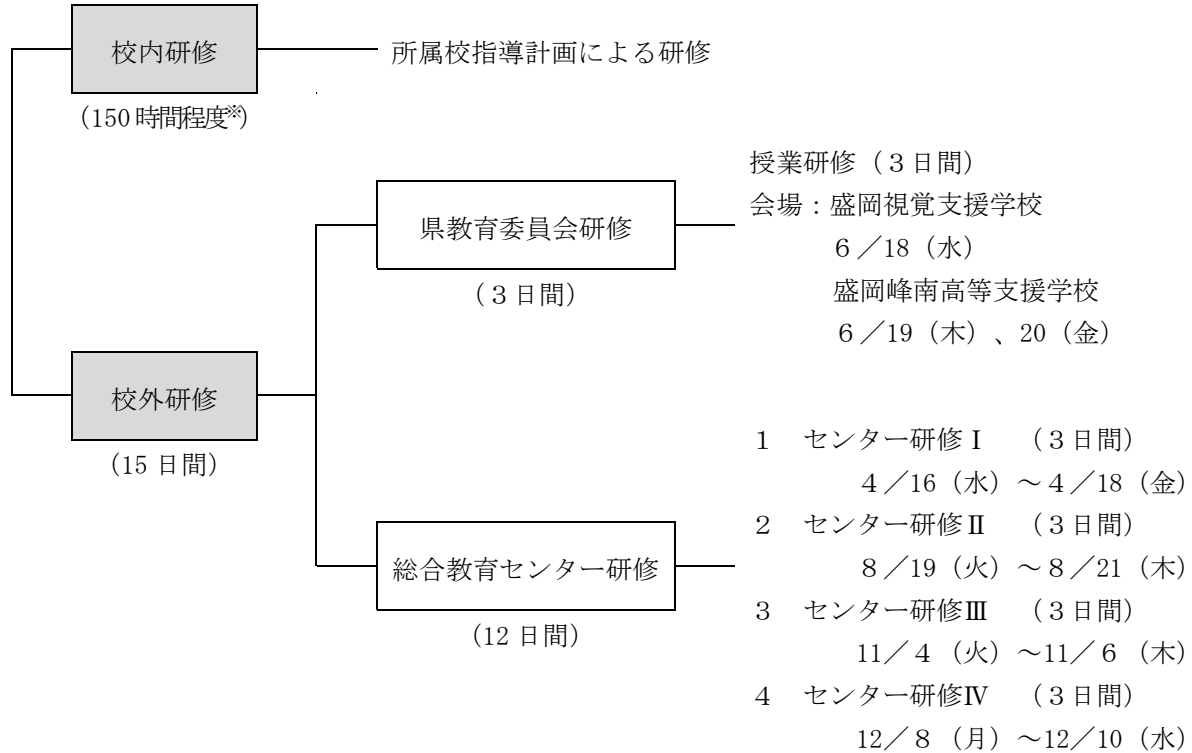
## 7 計画書及び報告書の提出

- (1) 校長は、初任者研修年間指導計画書(様式1)を作成し、県教育委員会に提出するものとする。また、研修終了後は実施結果を取りまとめて初任者研修年間指導報告書(様式1)に成果と課題を記入し、県教育委員会に提出するものとする。
  - ア 毎年度5月末までに提出するもの  
初任者研修年間指導計画書(様式1)
  - イ 毎年度2月末までに提出するもの  
初任者研修年間指導報告書(様式1)
- (2) 校長は、2年目研修年間研修計画書(様式5)を作成し、県教育委員会に提出するものとする。また、研修終了後は実施結果を取りまとめて2年目研修年間研修報告書(様式5)に成果と課題を記入し、県教育委員会に提出するものとする。
  - ア 毎年度5月末までに提出するもの  
2年目研修年間研修計画書(様式5)
  - イ 毎年度2月末までに提出するもの  
2年目研修年間研修報告書(様式5)
- (3) 校長は、3年目研修年間研修計画書(様式7)を作成し、県教育委員会に提出するものとする。また、研修終了後は実施結果を取りまとめて3年目研修年間研修報告書(様式7)に成果と課題を記入し、県教育委員会に提出するものとする。
  - ア 毎年度5月末までに提出するもの  
3年目研修年間研修計画書(様式7)
  - イ 毎年度2月末までに提出するもの  
3年目研修年間研修報告書(様式7)

(別紙1)

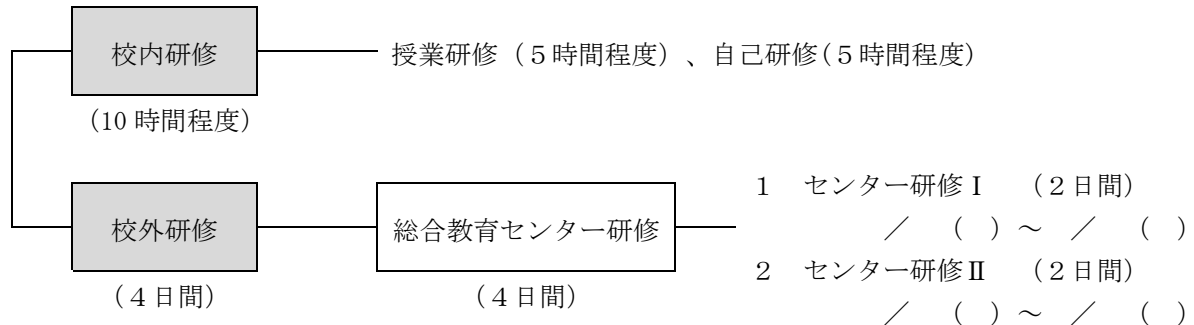
## 特別支援学校研修全体計画

### 【令和7年度 初任者研修】



※教職大学院修了者は、年間75時間程度

### 【令和8年度 2年目研修】



### 【令和9年度 3年目研修】

